

平成25年 第15回京丹後市教育委員会会議録

- 1 開催年月日 平成25年10月8日(火)
開会 午後4時30分 閉会 午後5時20分
- 2 場 所 峰山庁舎 3階 302会議室
- 3 出席委員名 小松慶三、文珠清道、森益美、野木三司、米田敦弘
- 4 欠席委員名 なし
- 5 説明者 教育次長 吉岡喜代和、教育理事 木本勝幸、教育理事 竹本 茂、
教育総務課長 藤村信行、学校教育課長 山根直樹、
子ども未来課長 中村八寿子、社会教育課長 土出政信、
文化財保護課 吉田 誠、総括指導主事 後藤幸雄
- 6 書 記 教育総務課長補佐 坪倉武広
- 7 議 事
 - (1) 議案第77号 府費負担教職員の処分内申について
 - (2) 議案第78号 専決処分について(京丹後市教育委員会職員補職名規則の一部改正について)
 - (3) 議案第79号 ワクワクドキドキおもしろ科学体験の開催に係る共催について
 - (4) 議案第80号 第28回京都女性の健康フェスティバルの開催に係る後援について
- 【追加議案】議案第81号
 - (5) 議案第81号 丹後建国1300年紀記念講演会の開催に係る後援について
 - (6) 報告第23号 京丹後市教育振興計画策定委員会委員の委嘱について
- 8 その他 諸報告
- 9 会議録 別添のとおり(全12頁)

10 会議録署名

別添の会議録は書記が記載したものであり、別添記載の正確であることを認めここに署名する。

平成25年11月6日

委員長 小松 慶三

署名委員 文珠 清道

〔招集者〕 京丹後市教育委員会委員長 小松慶三

〔被招集者〕 文珠清道、森益美、野木三司、米田敦弘

〔説明者〕 教育次長 吉岡喜代和、教育理事 木本勝幸、教育理事 竹本 茂、
教育総務課長 藤村信行、学校教育課長 山根直樹、
子ども未来課長 中村八寿子、社会教育課長 土出政信、
文化財保護課長 吉田誠、総括指導主事 後藤幸雄

〔書 記〕 教育総務課長補佐 坪倉武広

〈小松委員長〉

それでは、ただ今から「平成25年 第15回京丹後市教育委員会定例会」を開会致します。市長懇談会との関係がございまして皆様方にこの会場でさせていただくことになりまして、ご足労をお掛けいたしまして申し訳ありませんが、よろしく願いいたします。先ほど3時半から市長との懇談会をさせていただきました。懇談の中で、教育委員会に対する、本当に力強いお言葉をいただいたものと思っております。心して、我々もその実現に向かって進んでいきたいと思っているところでございます。そしてまた、昨日議会の方も終わりました。そうした中、学校条例の一部改正も可決され、網野中学校と橘中学校との再配置が行われることとなりました。平成22年に策定されました学校再配置基本計画の前期の計画が、全て計画通りに進むこととなりました。関係の皆様のご努力に対しまして、本当に心からの敬意を表するところでございます。ただ、これからこの再配置が、再配置のための再配置ということではなく、就学前から10年間、中学を卒業するまでを見据えた小中一貫の教育ということで取り組んでいただき、新たな丹後の教育を作っていくことに対するご努力に対して期待し、また教育委員会としても努力をしていきたいと思うところでございます。

それでは続きまして、次に米田教育長から、第14回教育委員会定例会開催後の諸会議、行事等を中心にして、教育長報告をお願い致します。

〈米田教育長〉

大型台風の24号が、明日昼頃には一番近畿地方に接近するというのをニュースなんか見ておりました大変気になりますけれども、本日はよろしくお願いいたします。

文化の秋とかスポーツの秋とか言われますけれども、保育所、幼稚園、小中学校でも文化的な行事、体育的な行事が目白押しで、子どもたちも頑張っております。教育委員会の方も、9月26日に京丹後市教育振興計画策定委員会というのを立ち上げました。第1回目の会議をもったわけですが、2年間にわたり審議をいただきまして教育のまちづくり計画の根本になる計画を策定するという事になっております。それから、また我々教育委員にとっても研修の秋であります。10月17日には京丹後市教育委員の研修で京都教育大学の高乗副学長からお話を聞いたり、現職の教職員大学の大学院の生徒で、先生を目指

している生徒たちとの懇談会をもったり、また、教授から教育課題等、教育委員会の役割というようなお話を聞く、実際に、また大学の授業にも参加をするというような豊富な内容が用意されております。それから、10月18日には近畿の市町村教育委員研修大会、奈良の橿原市にお世話になります。それから11月1日には京都市市町村教育委員会連合会主催の教育委員研修がルビノ堀川で行われます。ここでもまた交流会がございます。それぞれ分科会に分かれて委員さんたち、張り切って対応していただきたいと思います。それから11月6日は丹後の地教委連の視察・研修、京都市というようなことで、大変お忙しい日々になりますけれども、充実した研修会にしまして京丹後市の教育の今後の推進に役立ち、また、抱えております教育課題の対応に有効に活用できる、そういう研修会になればと思います。

それではプリントを用意しておりますので、昨日までの動静について簡単に説明させていただきます。

【動静表を朗読、説明】

〈小松委員長〉

ただいまの教育長報告につきまして、ご質問等ありましたらお願いいたします。

〈小松委員長〉

ございませんか。

それでは、本日の会議録署名委員の指名をいたします。

文珠委員を指名いたしますのでお願いします。

〈小松委員長〉

はじめに、会議の非公開につきましてお諮りいたします。

議案第77号は特定の個人に関する情報が含まれております。このため、京丹後市教育委員会会議規則第16条第1項第1号及び3号の規定により、非公開としてよろしいでしょうか。

〈全委員〉

異議なし。

〈小松委員長〉

異議なしということで全員の賛同を得ましたので、議案第77号につきましては非公開といたします。(非公開部分省略、議案第77号について承認)

〈小松委員長〉

これより会議を公開とします。

〈小松委員長〉

それでは、議案第78号「専決処分について(京丹後市教育委員会職員補職名規則の一部改正について)」を議題と致します。

米田教育長から提案理由の説明をお願いいたします。

〈米田教育長〉

この件につきまして、教育次長の方から提案します。

〈吉岡教育次長〉

議案第78号「専決処分について（京丹後市教育委員会職員補職名規則の一部改正について）」説明をさせていただきます。

この規則は、京丹後市職員定数条例第2条に規定しております教育委員会の事務部局及び教育委員会の所管する学校その他の教育機関の職員の補職名を定めておりますが、補職名に看護師を加える必要が生じたので、改正を行うものです。

改正の内容につきましては、現在、大宮第一小学校の2年生に在籍する医療的ケアの必要な児童の看護を行う職員として、平成24年4月の入学時から臨時職員としてスクールサポーターを配置しておりましたが、9月末をもって退職をしたい旨の申し出があり、後任の職員の採用が必要となっております。

後任の職員の採用を考えている中で、臨時職員としての任用形態では人材の確保が非常に難しく、職員の身分の安定を図り優秀な人材の確保を図るため、任期付き職員として看護師の採用を行うこととしたものです。改正前の規則には看護師が規定されておりましたので、今回必要な改正を行うものです。

改正文の内容について説明をさせていただきます。添付の資料をご覧ください。

第2条に補職名を列記しておりますが、先ほど申し上げました「看護師」を加えるものです。

緊急な対応であったため、京丹後市教育委員会事務委任規則第4条の規定により平成25年9月30日付で専決処分を行いましたので、承認をお願いするものです。

なお、後任の看護師については、10月1日付で採用させていただいていることを申し添えます。また任期は、平成26年3月31日までとなっておりますが、必要に応じ、5年間の更新ができることも付け加えさせていただきます。

以上、ご審議の程よろしくお願いたします。

〈小松委員長〉

議案第78号をご説明いただきました。

ご質問、ご意見等がございましたらお願いします。

〈森委員〉

私これを見せてもらった時に、今更とちょっと思ったのですが、先ほど次長からも説明がありましたけれども、平成24年の4月時点で看護師が必要になって、採用されたわけですが、それはやっぱり臨時だったから特にここに記載はしてなかったという事でしょうか。

〈吉岡教育次長〉

その通りです。

〈小松委員長〉

その方は看護師の資格は持っているのですか。

<吉岡教育次長>

はい。去年の24年4月から採用されていた方も看護師の資格をもって採用をしています。

<小松委員長>

他にございませんか。

<小松委員長>

それではお諮りを致します。

議案第78号「専決処分について（京丹後市教育委員会職員補職名規則の一部改正について）」につきまして、承認にご異議ございませんでしょうか。

<全委員>

異議なし。

<小松委員長>

異議なしと認め、承認といたします。

<小松委員長>

続いて、議案第79号「ワクワクドキドキおもしろ科学体験の開催に係る共催について」を議題といたします。

米田教育長から提案理由の説明をお願いいたします。

<米田教育長>

この件も教育次長の方から提案します。

<吉岡教育次長>

議案第79号「ワクワクドキドキおもしろ科学体験の開催に係る共催について」説明をさせていただきます。

この事業は、理科実験や観察などの体験活動を通して、科学体験に対する喜びや感動を共有する場を提供することにより、子どもたちの知的好奇心や探究心を育むことを目的に実施されるものです。

主催は京都府教育委員会、共催は京都大学と、宮津市、伊根町、与謝野町の教育委員会、会場は、宮津会場はみやづ歴史の館、京丹後会場はアグリセンター大宮、期日は平成25年11月30日と12月1日、申請者は京都府教育委員会教育長、小田垣勉氏となっています。

なお、共催依頼となっていますが、内容については、参加者の募集、会場使用、当日の係員の協力等の要請を受けております。

以上、ご審議の方よろしくをお願いいたします。

<小松委員長>

議案第79号をご説明いただきました。

ご質問、ご意見がございましたらお願いいたします。

〈野木委員〉

この催し物と言うのは、最初は宮津の歴史の館ですか、そこでやろうとしていたのだけど、もう一日追加して京丹後市でしょうということで、それで京丹後市の教育委員会にも共催を申請されたということですか。

〈土出社会教育課長〉

この事業につきましては昨年度も実施をされておりまして、京丹後市だけではなく丹後教育局管内ということで、宮津、与謝野、それから伊根、あとはそれから京丹後という形で2回ほど実施をされております。

〈野木委員〉

それだったら、最初からこの申請の方に京丹後市があってもいいのになというふうに思ったということでございます。

〈吉岡教育次長〉

申請書に書いてないということですね。

〈文珠委員〉

申請書の参加予定団体の所を書いていないのでということですね。

〈吉岡教育次長〉

実施要項の方には書いてあります。

意識的に書かなかったのかと思います。

〈藤村教育総務課長〉

これは他の共催、後援団体ということで、京丹後市以外の団体を記載しているということで、わざと入れていないという事だと思えます。

〈野木委員〉

そうですか。了解です。

〈米田教育長〉

これはどうだったか。各日100人としてあるが、なかなか100人も集まらないと思えるが。

〈吉岡教育次長〉

また、要請で学校に案内を出すのをしてほしいということが出てくると思います。

〈土出社会教育課長〉

募集案内とかも教育委員会で配布をしてほしいということと、動員の関係もなかなかそ

れは集まらないと思います。ただ、去年は2月に開催をされまして、雪の関係があつて特に少なかったという話です。ですから、今年度実施する場合は、早い時期にということで要望をさせてもらって、今年度は11月に開催をします。

〈米田教育長〉

学校への働きかけをね。

〈小松委員長〉

こういうのは、学校単位で案内はするのですか。それとも全部の学校に案内をするのですか。

〈吉岡教育次長〉

全部の学校に案内をするのですが、休みの日のことなので、学校に割り当てをすとかではなくて、できるだけ参加をするようにということで働きかけをするくらいの事しか考えていません。

〈米田教育長〉

峰中の上に丹後・知恵のものづくりパークがあるが、今年の夏に、これも理科教室みたいなのがあったのだけど、宮津も与謝野も対象として、全部で20人そこそこ。それで少ないですと向こうの人が言っておられて、また来年されるのであれば働きかけることも考えますとは言っておったのですけれども。その代わりに、きちっと教えてもらって1人にようけついて、行った子は良かったらうと思います。

〈小松委員長〉

他にございませんか。

〈小松委員長〉

それではお諮りを致します。

議案第79号「ワクワクドキドキおもしろ科学体験の開催に係る共催について」につきまして、承認にご異議ございませんでしょうか。

〈全委員〉

異議なし。

〈小松委員長〉

異議なしと認め、承認と致します。

続いて、議案第80号「第28回京都女性の健康フェスティバルの開催に係る後援について」を議題と致します。

米田教育長から提案理由の説明をお願いします。

〈米田教育長〉

この件につきましても、教育次長の方から提案します。

〈吉岡教育次長〉

議案第80号「第28回京都女性の健康フェスティバルの開催に係る後援について」説明をさせていただきます。

この事業は、「歴史を紡ぎ 未来へ繋ぐ KYOふふれん」をテーマに、男女共同参画社会の実現に向け、女性問題をはじめ、様々な今日的課題について学習と実践活動を推進しております京都府連合婦人会が、女性の健康と体力向上を図り、更に未来へ、女性の力で地域力を強め、育み、次世代へ繋いでいくことを趣旨に実施される事業でございます。

主催は京都府連合婦人会、会場は京丹后市大宮社会体育館、期日は平成25年11月10日、申請者は同会の会長 中畔都舎子氏となっています。

ご審議の程よろしくお願いいたします。

〈小松委員長〉

議案第80号をご説明いただきました。

ご質問、ご意見がございましたらお願いします。

〈小松委員長〉

京丹後の婦人会というのは何人くらいですか。

〈吉岡教育次長〉

4、50人と思います。

〈野木委員〉

40人ぐらい。

〈吉岡教育次長〉

40人くらいです。

峰山、弥栄、丹後です。

〈小松委員長〉

ございませんでしょうか。

〈小松委員長〉

それではお諮りを致します。

議案第80号「第28回京都女性の健康フェスティバルの開催に係る後援について」につきまして、承認にご異議ございませんでしょうか。

〈全委員〉

異議なし。

〈小松委員長〉

異議なしと認め、承認と致します。

<小松委員長>

それでは引き続きまして、追加議案ということで、議案が1件準備されております。

議案第81号「丹後建国1300年紀記念講演会の開催に係る後援について」を議題といたします。

米田教育長から提案理由の説明をお願いします。

<米田教育長>

この件につきましても、教育次長の方から提案します。

<吉岡教育次長>

議案第81号「丹後建国1300年紀記念講演会の開催に係る後援について」説明をさせていただきます。

この事業は、京都地名研究会が丹後建国1300年を記念し講演会を実施し、会の設置趣旨にある地域を研究し、地域を愛する心を育むことを目的に実施されるものです。

講演会の内容は、「地名でたどる丹後の歴史」をテーマに5つの講演が予定されています。講師には、文化財保護課の職員も協力するという形になっております。

主催は京都地名研究会、会場はアミティ丹後、期日は平成25年12月1日、申請者は同会の会長 吉田金彦氏となっております。

以上、ご審議よろしくお願いたします。

<小松委員長>

議案第81号をご説明いただきました。

ご質問、ご意見がございましたらお願いします。

<小松委員長>

これはあくまでも、1300年事業の一環と。

<吉田文化財保護課長>

たまたま今回、京丹後市を会場にするということと、それから1300年の年にあたるということです。それから、京丹後市の会員さんとしては、この会にだいたい7名いると聞いています。ただ、一般の方も募集して、資料代として300円が要りますけれども、今回、後援をしてもらって、お知らせ版なんかを活用してPR等々されるのではないかなと思います。

<小松委員長>

教育委員会としてはあくまでも後援という、後援だけということ。

<吉岡教育次長>

はい。

<小松委員長>

他にございませんか。

<小松委員長>

それではお諮りを致します。

議案第81号「丹後建国1300年紀記念講演会の開催に係る後援について」につきまして、承認にご異議ございませんでしょうか。

<全委員>

異議なし。

<小松委員長>

異議なしと認め、承認といたします。

<小松委員長>

それでは引き続きまして、報告議案が1件ございます。

報告第23号「京丹後市教育振興計画策定委員会委員の委嘱について」を議題といたしますので、米田教育長から説明をお願いいたします。

<米田教育長>

教育次長の方から、これについても説明します。

<吉岡教育次長>

報告第23号「京丹後市教育振興計画策定委員会委員の委嘱について」説明をさせていただきます。

9月定例会で報告をさせていただきました京丹後市教育振興計画策定委員会委員のうち、京丹後市子ども未来まちづくり審議会の代表が決まっていなかったため報告できておりませんでした。9月25日に開催されました審議会において、蒲田 淳氏が会長に選出されましたので、同氏を委員として委嘱しましたので報告をさせていただきます。

なお、任期につきましては、他の委員と同様に平成25年9月26日からの2年間とさせていただきます。

以上、よろしく願いいたします。

<小松委員長>

報告第23号をご説明いただきました。

ご質問等がございましたらお願いいたします。

<文珠委員>

9月25日第1回委員会が開催されたということでございますが、その内容について報告いただけるようお願いできますでしょうか。

<藤村教育総務課長>

9月26日に第1回の策定委員会を開催させていただきました。当日につきましては、まず委嘱状の交付が教育長の方から行われました後、自己紹介をしていただきまして当日20名の委員の内2名はご欠席でしたけれども、18名の委員の参加をいただいて開催を

させていただきました。その後、事務局の方からこの振興計画の趣旨なり内容につきまして説明をさせていただきました、後は各委員さんそれぞれから約1人3分ずつということで、今の京丹後市のそれぞれのお立場から見ていろんな教育的な課題であるとか現状について、思っておられることをフリートークという形でお話をいただいたということでございます。当日の内容につきましては録音もさせておりました、簡単な要約をさせていただく予定をしておりますので、またご覧いただくようなことでさせていただけたらと言うふうに思っております。

以上でございます。

<吉岡教育次長>

振興計画の策定委員会のことで良かったのですね。審議会と違いますが。

<文珠委員>

そうか。違うのですね、審議会と。

<吉岡教育育次長>

子どもまちづくり審議会はまた今の内容とは違います。

<藤村教育総務課長>

すみませんでした。振興計画の話かと思ったので。

<吉岡教育次長>

振興計画はこの26日に今課長が申しあげました通りの内容で実施をしました。

<文珠委員>

審議会の話を。

<中村子ども未来課長>

子どもまちづくり審議会なのですからけれども、まず25日に第1回目を行いました。子ども子育て関連3法の方ができまして、その関係で平成27年4月1日から子ども子育て支援事業計画という新しい計画をたてなければいけないということにしっかり明記されました。それを受けまして、今年度人数調査をしまして来年度に計画を策定ということで、その内容についてこういうことをしていくということを1回目の会議では話させていただいたということです。ちなみに、今週の金曜日の日に第2回目を開催する予定としております。

<小松委員長>

よろしいでしょうか。

<文珠委員>

前からも再三言わせていただいた訳ですけども、今、市の教育振興計画策定委員会並びに、子ども未来まちづくり審議会もそうですけども、どういうふうなものなのか、やっ

ばり私たちは知りたいところでありますので、その都度ご報告いただいたり、また議事録等見せていただきたいと思います。

それから、根本的な、根幹となる企画の策定を審議していかれるということですので、そこらをこれからずいぶん練っていかれるだろうなと思うのですが、その辺も、どういう方向に行っているのかというのが分からないというのは、委員としては、委員会に意見を差し挟むつもりはないのですが、どういう方向に向かって教育の施策をもって行かれるのか、又、同じように子どもの未来づくりのためにどういうふうにして、例えば幼稚園、保育園の子どもたちを見ていくのかなという土台の方針ですね。そこら辺がやっぱり分かりたいし、共有もしたいという気がしますので、是非細かくご報告をお願いします。

〈吉岡教育次長〉

議事録はできる段階になりましたら、議事録を配付させていただくような形を取らせていただきます。それと、予定表で一応今月はこの審議会があるとか協議会があるとかいうこともお知らせをさせていただく分もあるので、これからはこういう話し合いをさせていただく予定にさせていただくというようなことも、随時報告をさせていただきたいというふうに思っています。振興計画の策定委員会については、前は先ほど課長が申し上げました、全体的なことだけで具体的なまだ計画の中身までは入っていない状況ですので、またそういう段階になりましたらこういう形の話し合いをさせていただくということを、報告させていただきたいと思います。

〈小松委員長〉

よろしくをお願いします。

〈小松委員長〉

他にございませんか。

それでは、以上をもちまして本日の議事はすべて終了させていただきました。

続いて5のその他ということで、諸報告、各課報告を順次お願いしたいと思います。

(1) 諸報告

〈教育次長〉

- ① 「共催」・「後援」に係る9月期承認について

(2) 各課報告

〈教育総務課〉

- ① 教育財産の使用許可について（海部小学校プール用地）
- ② 教育財産の使用許可について（久美浜中学校用地）

〈学校教育課〉

- ① 10月学校行事予定について

〈社会教育課〉

- ① 京丹後市聴覚障害者交流研修会について

- ② ジュニアカヌースプリント秋季大会について
- ③ 第50回弥栄町文化祭駅伝について
- ④ 第39回丹後町地区対抗駅伝競走大会について
- ⑤ 各地域文化祭事業について

〈小松委員長〉

何かご質問はございませんでしょうか。

〈小松委員長〉

全体を通して、何かご質問がありますか。

〈小松委員長〉

以上で第15回京丹後市教育委員会定例会を閉会致します。ご苦勞様でございました。

〈 閉会 午後5時20分 〉

[11月定例会 平成25年 11月 6日(水) 午後6時30分から]